



三菱電機パッケージエアコン用 ドレンアップメカ試運転キット

形名 PAC-SK80DPC 取扱説明書

●ご使用の前に、この取扱説明書及び室内ユニットの据付工事説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | | |
|--|-----------|--|
| | 警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。 |
| | 注意 | 誤った取扱いをしたときに、軽傷又は家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |

■“図記号”の意味は次のとおりです。

| | | | |
|--|--------------|--|--------------|
| | 禁止 | | 水濡れ禁止 |
| | 指示を守る | | |

警告

電池を絶対にショートさせない。また、分解、加熱、火中への投入は絶対にしない。

- 電解液が漏れて目に入ったり、破裂、発熱のおそれがあり、ケガ、やけどや機械故障などの原因になります。万一、電解液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。



改造は絶対にしない。

- 改造を行うと、感電・火災などの原因になります。



作業時には室内ユニットの運転を止め、電源スイッチをきる。

- 故障や感電・火災などの原因になります。



異常時は運転を停止する。

- 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して運転スイッチを切り、販売店にご相談ください。



注意

本キットを落とさない。

- ケースが割れてケガをしたり、操作ができなくなるなど故障の原因になります。



殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。

- 可燃性スプレーなどを本キットの近くに置いたり、本キットに直接吹きつけない。発火、爆発の原因になります。



本キットを水洗いしない。

- 感電、故障の原因になります。



電池の使い方を誤ると、液漏れ、破裂、発熱のおそれがあり、機器の故障やケガなどの原因になるので、下記のことを必ず守る。

- ① ⊕ ⊖ を正しく入れる。
- ② 指定以外の電池は使用しない。また、残量の異なる電池、異なる種類、銘柄の電池を混ぜて使用しない。
- ③ 長時間使用しない場合は電池をとりはずす。



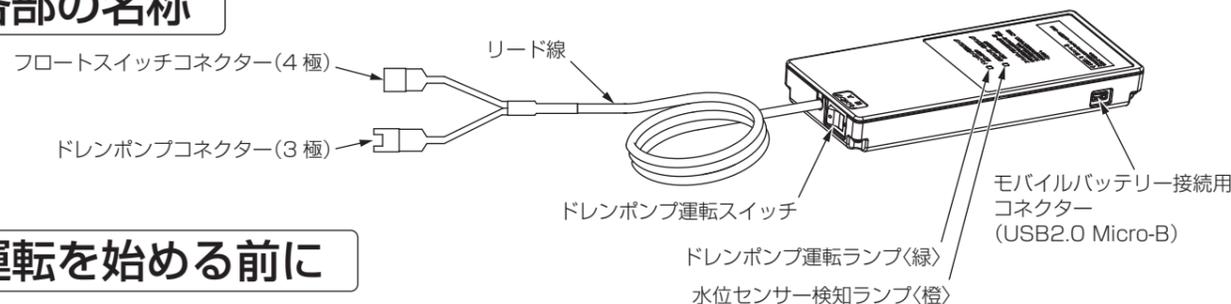
1.適用機種

| | スリムエアコン | マルチエアコン | 中温 | 備考 |
|---------------------------|------------------|-------------------------|------------------|----------------------|
| 4方向天井カセット形 | PL-EA形 PL-HA形 | PLFY-EM形 PLFY-HM形 | PLZG-P.MEA形 — | |
| 4方向天井カセット形 (コンパクトタイプ) | PL-GA形 | PLFY-GM形 | — | |
| 4方向天井カセット形 (システム天井タイプ) | — | PLFY-PM形 | — | |
| 1方向天井カセット形 | PM-(H)RP.FA10以降 | — | — | |
| 壁掛形 | PK-LA形 | PKFY-LM形 | — | (ドレンアップメカ)PAC-SK01DM |
| | PK-RP.KA15以降 | — | — | (ドレンアップメカ)PAC-SK19DM |
| 2方向天井カセット形 | PL-RP.LA13以降 | PLFY-LMG4以降 PLFY-LM形 | — | |
| 天井ビルトイン形 | PD-RP.GA15以降 | PDFY-MP・GM形 | — | |
| 天井埋込形 | PE-RP.DA15以降 | PEFY-MP・M形 | — | |
| | PE-RP.EA以降 | — | — | (ドレンアップメカ)PAC-KM38DM |

お願い

- 本キットは、三菱電機エアコンのドレンポンプ試運転用です。他の用途には使用しないでください。

2.各部の名称



3.運転を始める前に

事前に下記部材を準備してください。(現地手配)

■モバイルバッテリーを使用する場合

| 手配部材 | 数量 | 備考 |
|-----------|----|---|
| モバイルバッテリー | 1 | ・USB(DC5V)、2A以上に対応したもの ・PSEマークがついているもの |
| USBケーブル | 1 | ・USB2.0 Micro-Bに接続可能 ・2A以上に対応したもの |

※ ACアダプターを使用したコンセントからの給電はしないでください。

■電池を使用する場合

| 手配部材 | 数量 | 備考 |
|-----------------|----|---|
| 単3形 ニッケル水素電池 | 6 | ニッケル水素電池は6本全て同じ種類、銘柄でフル充電したものを使用してください。 |
| 専用充電器 | 1 | 使用するニッケル水素電池に対応した充電器をご用意ください。 |

※ アルカリ乾電池も使用可能ですが、使用時間が短くなる場合があります。ニッケル水素電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しないでください。

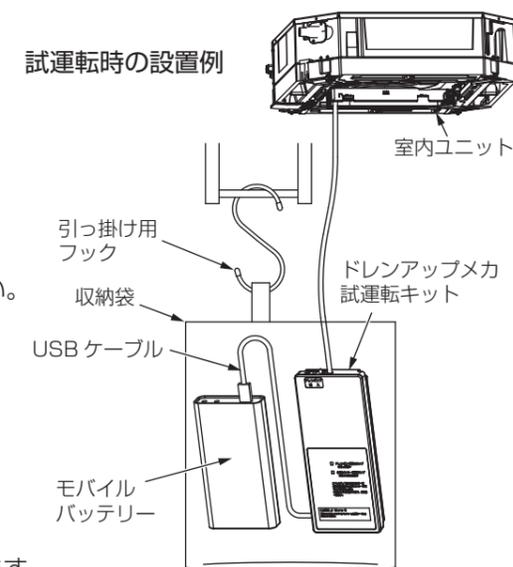
メモ

- ニッケル水素電池について
ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素電池の交換及びご使用済みの製品の廃棄に際しては、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。詳細は、リサイクル協力店は次のホームページをご覧ください。<https://www.jbrc.com>
取り出したニッケル水素電池は、短絡(ショート)防止のために、端子に絶縁テープを貼るなどの対策を講じた後、他の電池と混ぜないように保管してください。



Ni-MH

試運転時の設置例



必要に応じて下記部材を準備してください。

- ・収納袋
- ・引っ掛け用フック
- ・給水ポンプ

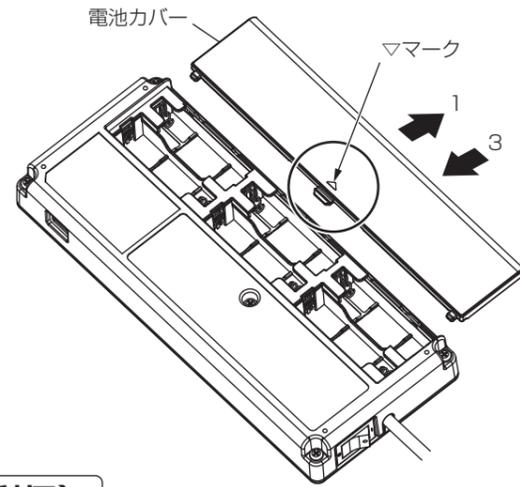
お願い

- 引っ掛け用フックは、吊ボルトなど強度のある場所に引っ掛けてください。樹脂などに引っ掛けると破損のおそれがあります。引っ掛ける場所がない場合は、手で持って作業してください。

3. 運転を始める前に つづき

■電池の入れ方

- 電池カバーの▽マーク部を押しながら、スライドさせてとりはずす。
- ニッケル水素電池(6本)を⊖からセットする。
 - ⊕⊖を正しく取り付けてください。
- はずした電池カバーを取り付ける。



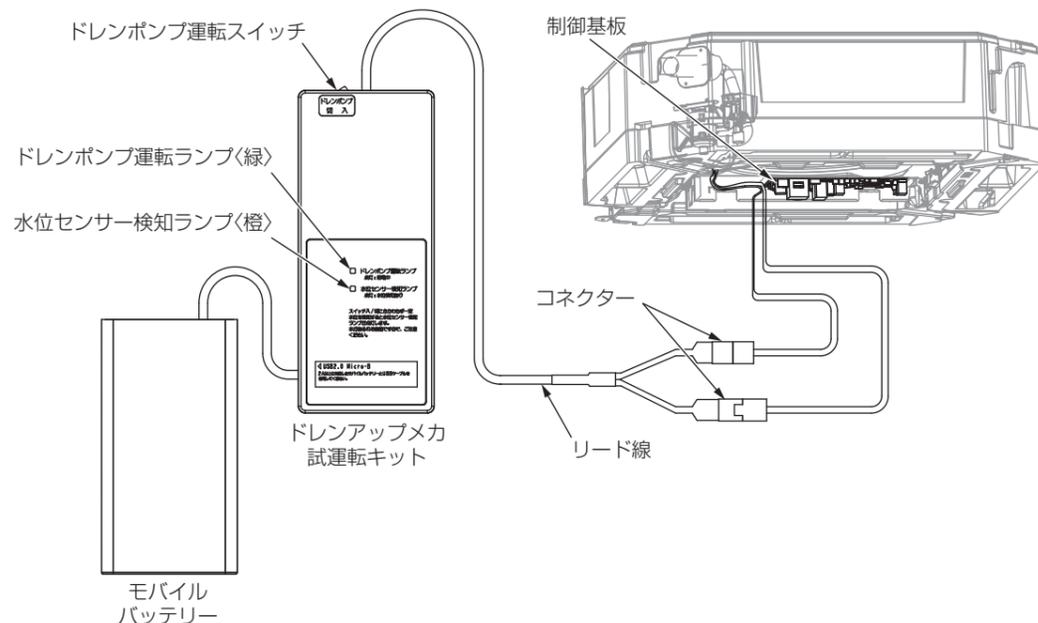
4. 使用方法 (ドレンポンプの試運転手順)

- 室内ユニットの電気品ボックスのフタを開け、ドレンポンプ及びフロートスイッチのコネクターを制御基板からはずす。
 - 制御基板へのアクセスは室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 - ドレンポンプ、フロートスイッチのコネクター位置は室内ユニットの電気配線図を参照してください。
- 本キットのコネクターにはずしたコネクターを接続する。
- 室内ユニットのドレンパンに給水する。
 - 給水量は室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
 - 水位センサー検知ランプ〈橙〉が点灯したら給水を止めてください。(給水を続けるとオーバーフローします)
- ドレンポンプ運転スイッチを入にし、ドレンポンプの運転を行う。
 - 運転中はドレンポンプ運転ランプ〈緑〉が点灯します。
 - ドレン接続口(透明可視化部)などでドレン水の排水が確実に行われていることを確認してください。電池残量が少なくなるとドレン水の排水ができない場合があります。
- 排水終了後ドレンポンプ運転スイッチを切にし、ドレンポンプを停止させる。
 - ドレンポンプ運転ランプ〈緑〉が消灯します。
- ドレンポンプ及びフロートスイッチのコネクターを元の位置に接続する。

お願い

- 試運転後、はずしたコネクターを制御基板に接続してください。接続し忘れた場合、室内ユニットが異常停止します。

- 電気品ボックスのフタを閉じる。



メモ

- 本キットでニッケル水素電池の充電はできません。
- 硫化ガス等腐食性ガスの雰囲気は避けてください。

5. 「故障かな?」と思ったら

- ・ 異常が生じたときは、スイッチを切りモバイルバッテリー、ニッケル水素電池をはずして、お買い上げの販売店にご連絡ください。ご自分での修理は絶対にしないでください。
- ・ 連続運転すると温度が上がる場合がありますが、異常ではありません。
- ・ 高温、高温環境に放置したり、長期間保管すると一時的に運転スイッチが反応しなくなる場合があります。その場合はスイッチを数回入/切させてください。

6. お手入れのしかた

- ・ やわらかい布で拭きをしてください。
- ・ 汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉、酸性/アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、使用しないでください。
- ・ 廃棄の際は販売店にご相談ください。

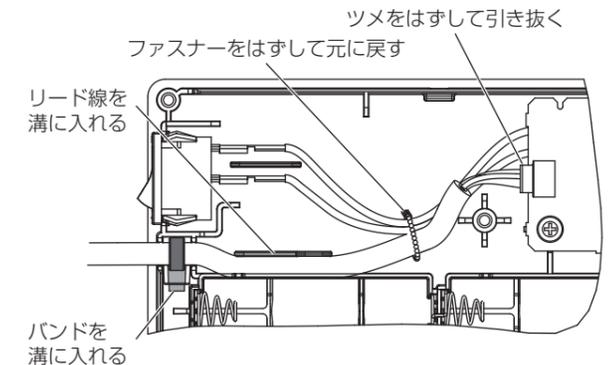
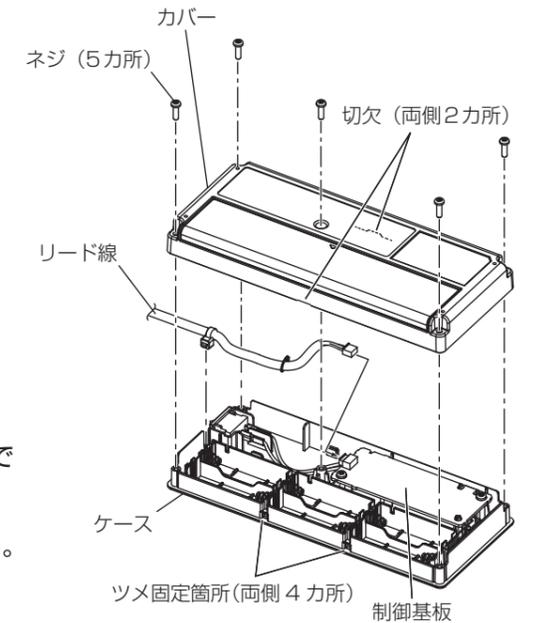
7. 保管

- ・ 発熱機器(ストーブやファンヒーター)などの近く、車内など、温度が上がる場所に放置しないでください。
- ・ 硫化ガス等腐食性ガスの雰囲気は避けてください。
- ・ 長時間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。

8. リード線の交換方法

繰り返し使用してリード線が変形・破損した場合は交換してください。交換用のリード線は、別売部品の設定があります。(ドレンアップメカ試運転キット交換用ケーブル: PAC-SL56DPK)

- 本キットのネジ(5カ所)をはずす。
- 側面の切欠に薄い布などを巻いたマイナスドライバーをさし込んで軽く手前にねじってカバーのツメをはずし、カバーをとりはずす。
- リード線のファスナーをとりはずす。
- リード線のコネクターを制御基板からはずし、新しい物と交換する。
- 3ではずしたファスナーで交換したリード線を留める。
- リード線を元の場所に戻し、カバーを取り付け、ネジ(5カ所)を締める。
ネジ締め付けトルク 0.5±0.1N・m
ネジを強く締めるとケースが割れるおそれがあります。



9. 仕様

| 項目 | 内容 |
|--------|---|
| 電源*1 | DC5V(モバイルバッテリー使用)又はDC7.2V(単3形ニッケル水素電池6本使用) |
| 使用環境条件 | 温度: 0~40℃、湿度: 30~90%RH(結露なきこと) |
| 質量 | 0.18kg(モバイルバッテリー、電池を除く) |
| 外形寸法 | H190mm x W80mm x D24mm |
| 入力 | DC5V/最大1.6A DC7.2V 単3形ニッケル水素電池 6本 |
| 出力 | DC13V/最大0.5A |
| 使用時間 | モバイルバッテリー 約8時間*2 電池 約3時間*3 ※使用時間は目安です。使用環境等によって変わります。 |
| リード線 | 1.5m |

- ※1 モバイルバッテリーやUSBケーブル、電池は三菱電機株式会社の保証対象外です。使用するモバイルバッテリーやUSBケーブル、電池の取扱説明書を必ず確認してください。
- ※2 Anker PowerCore10000(10000mAh)を使用して4方向カセット(PL-HA形)のドレンポンプを揚程850mmで連続運転させた場合。
- ※3 Panasonic eneloop BK-3MCCを使用して4方向カセット(PL-HA形)のドレンポンプを揚程850mmで連続運転させた場合。
- * Panasonicはパナソニックホールディングス株式会社の登録商標です。
eneloopはパナソニックエナジー株式会社の登録商標です。
Ankerのロゴ、PowerCoreは安克創新有限公司の登録商標です。